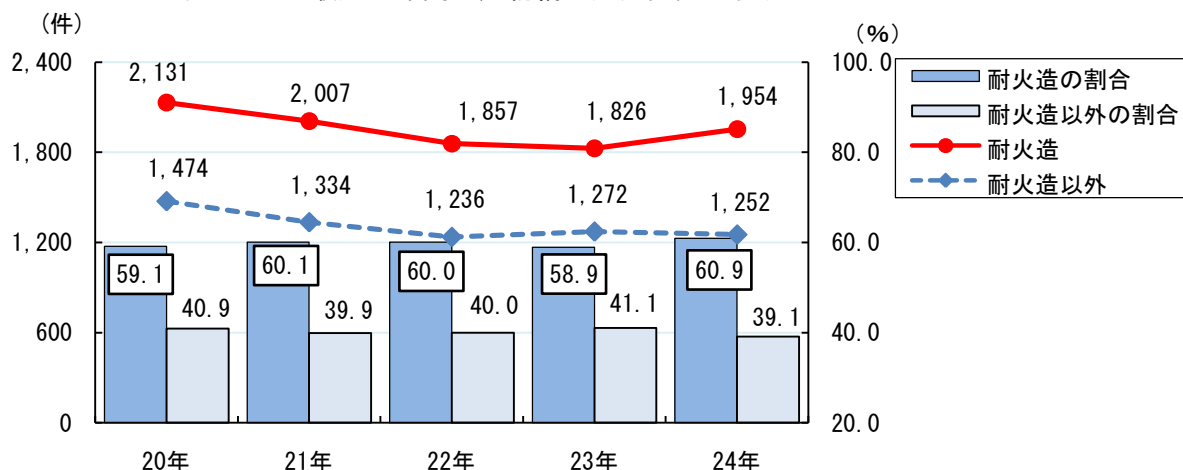


5 建物構造別・出火階層別の火災状況

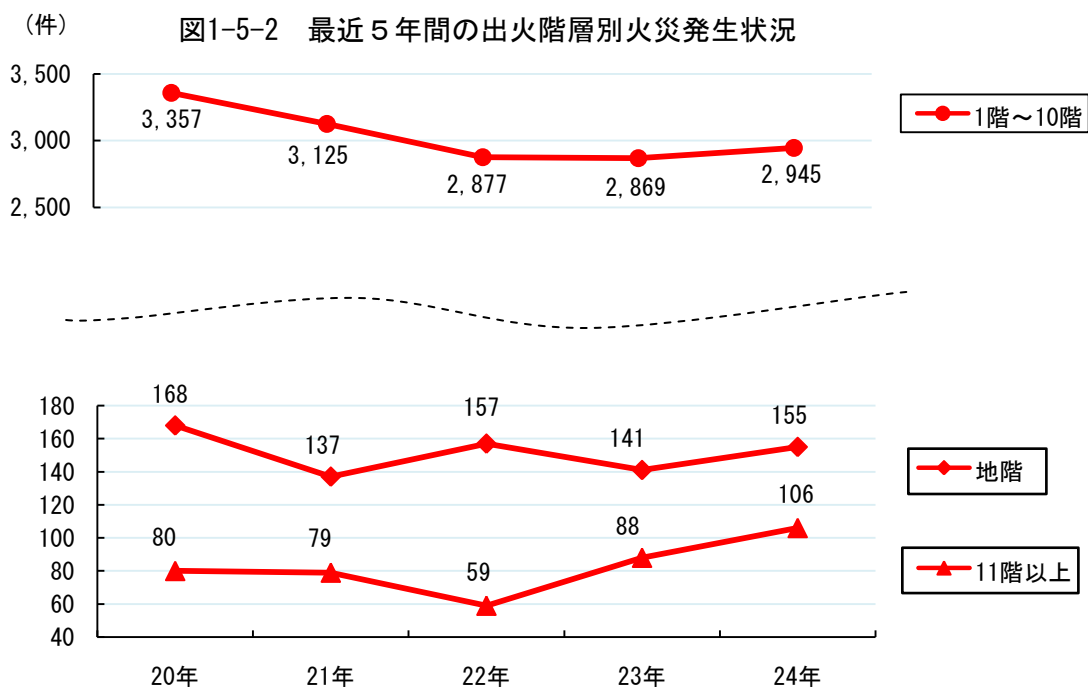
最近5年間の建物から出火した火災の構造別の推移をみたのが図1-5-1です。

平成24年中の建物から出火した火災のうち、耐火造建物から出火した火災は1,954件で、前年と比べて128件増加し、耐火造建物の占める割合は60.9%で、最近5年間では最も高い割合を占めています。

図1-5-1 最近5年間の建物構造別火災発生状況



最近5年間の建物から出火した火災の出火階層別の推移をみたのが図1-5-2です。



1～10階から出火した火災は、平成24年中は前年と比べ若干増加したものの、減少傾向で推移しています。11階以上の階から出火した火災は平成22年以降増加傾向で推移し、地階から出火した火災は150件前後の発生で推移していますが、建物構造別の火災状況とあわせ、今後も耐火造建物の高層・深層部分からの出火が増加していくことが考えられます。